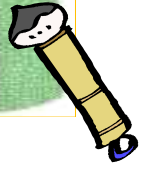


よえもん

論語から学ぼう

(記念館の玄関前に掲示しています)



《 第74号 》 (2021年8月発行)

了佐てらこや小学校

シリーズ
よえもん



中江藤樹先生の門人で、人一倍努力して立派な医者になった大野了佐にならない、7月29日、8月3日～8月5日の合計4日間了佐てらこや小学校を開校しました。市内の小学校4年生から6年生の24人を対象に、論語の素読と習字、紙芝居や物作り、ウォークラリーなどを行いました。

今年度はじめて藤樹の学習として、中学生のリーダーさんとチームに分かれ、陽明園・藤樹神社・玉林寺・良知館・藤樹書院跡周辺のウォークラリーを楽しみました。



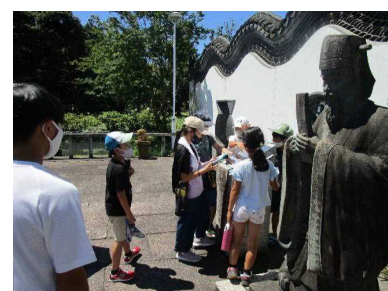
論語の素読



習字の練習



ペットボトルけん玉作り



ウォークラリー

君子は言に
納にして行いに
敏ならんと敬す

論語「里仁第四之二十四 書 淵田瑞穂さん

「立派な人は、あれこれ言わず、すばやい行動ができるようにしたいと望む。」という意味で、「不言実行」と同じ言葉です。

論語には「言葉」について、「行動でしめす」とことと結び付けて書かれたものがいくつもあります。

まずは行動することで、責任ある言葉で話すことができ、本当に伝えたいことを伝えることができるようになるのかもしれないね。



了佐てらこや小学校、実施できました。今年もたくさんの参加者で多くの学びができました。

コロナ禍で参加希望者が少なくなることが予想されましたが、定員いっぱい参加者で4日間ともにぎやかで充実した学びの場となりました。今年も開校式前後は皆表情もかたく、少々緊張気味でしたが徐々にうちとけ出し、自然と笑顔がでるようになりました。期間中、西川守彦先生を中心に、西嶺会、NPO法人である心のふるさと書道会の皆さんが丁寧に教えてくださり、参加者全員が達成感や成就感を持つこともできました。個人や共同作品も立派に仕上げることもできました。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330

